

ドローンによる橋梁添架設備点検実証事業を実施します！

～ドローンを活用した設備共同点検により社会インフラ維持コストの低減を目指します～

千葉市では、ドローン関連産業の振興等を目的に、行政や民間事業者の業務におけるドローンの活用を推進しています。

このたび、インフラ関連事業者三社によるドローンを活用した橋梁添架設備きょうりょうてんがの共同点検実証事業を実施し、飛行の様子を公開しますので、お知らせします。

1 事業概要**(1) 実証内容**

電気、ガス、通信ケーブルの配管等の設備を添架している橋梁において、ドローンによる撮影画像を三社で共有し、各事業者は当該画像を活用した点検実施によるコスト削減効果および業務効率化の有効性を検証します。

(2) 実施事業者

- ・東京ガスネットワーク株式会社
- ・東京電力パワーグリッド株式会社
- ・株式会社エヌ・ティ・ティエムイー

(3) 実施日と場所

- 1月 8日（水）柏井橋（花見川区柏井町）
- 1月23日（木）大和橋（中央区市場町）
- 2月 3日（月）天戸大橋（花見川区天戸町）



天戸大橋(花見川区天戸町)

2 取材について

実証のうち、天戸大橋について飛行の様子を公開します。

(1) 日時

令和7年2月3日（月）11：00～12：00（予備日2月4日（火）同時間）

※悪天候の場合は、予備日に延期します。（当日9：00時点で判断し、延期の場合のみ取材申し込みされた方にご連絡します。）

(2) 申込方法

取材希望の方は、1月30日（木）17：00までに、別紙「取材申込書」に記載し、国家戦略特区推進課へメール（tokku.POF@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

なお、車でお越しの場合は取材申込者へ別途駐車場の場所をご案内します。



ドローンによる点検(イメージ)

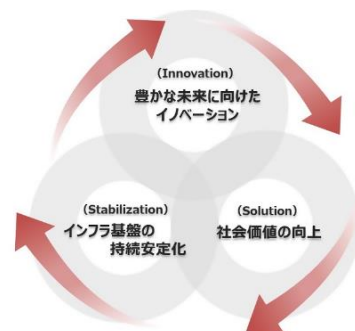
<参考>

1 三社の協定に基づく取り組みについて

東京電力パワーグリッド株式会社、東京ガスネットワーク株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティエムイーの親会社である東日本電信電話株式会社の3社は、2022年11月、「インフラ事業における『持続安定化』や『地域価値向上』に資する取り組みの推進を目的とした連携協定」を締結し、各社が保有する経営資源やデータのシェアリングを通じた業務の効率化・コスト削減に資する取り組みを進めています。

この協定は、近年頻発する台風被害や首都直下型地震といった大規模自然災害への備えとして、ライフラインの強靱化を進めるとともに、ガス・電気・通信というインフラ基盤の連携を通じて、持続可能で豊かな社会の実現を目指すものです。

これまで、災害発生時の共同災害対策室の設置等の災害対応や、「共創アイデアプラットフォーム」の共同運営等の暮らしやすいまちづくりの実現のための取り組みを実施しています。



2 本協定の概要

目的	主な連携事項
インフラ基盤の持続安定化 (Stabilization)	・災害時における連携（地域共同災害対策室の設置等） ・平時における連携（設備点検の共同化等）
社会価値の向上 (Solution)	・インフラ基盤データの共通プラットフォーム化（道路占有 WEB、ドローン活用等）
豊かな未来に向けたイノベーション (Innovation)	・暮らしやすいまちづくりへの貢献 ・共創アイデアプラットフォーム ・スマートインフラシティ

3 各事業者について

(1) 東京ガスネットワーク株式会社

東京ガスネットワークは、東京ガスからガス導管事業等を継承し、2022年4月1日に事業を開始しています。当社は首都圏において整備された約6万kmのガス管と供給設備を適切に維持管理し、1都6県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、茨城県、群馬県）のお客さまに向けて都市ガスを安定的に供給しています。大きな地震等の発生に備えて、ガス供給を停止する設備や、遠隔で遮断または復旧するシステムを構築し、安全かつ速やかにガスをお使いいただくための仕組みを整備しています。万が一のガス漏れ時には、首都圏の都市ガス供給エリア内に数十カ所の出動拠点を持つ「ガスライト24」が、ガス漏れ通報等に応じて迅速に現場に出動し、原因の調査・究明や処置に至るまで迅速かつ確かな対応を行っています。天然ガスの普及やガス体による低・脱炭素化を促進し、環境価値を創出していきます。

(2) 東京電力パワーグリッド株式会社

東京電力パワーグリッドは、2016年4月の電力システム改革以降、一般送配電事業を担う会社として事業を開始しています。当社は首都圏への電力供給を担っており、信頼性の高い設備と高度な技術力により、高品質な電気を安定的にお届けしています。設備は1都11県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県、茨城県、群馬県、静岡県、福島県、新潟県、長野県、岐阜県）におよび、約4万kmの送電線、約1,600カ所の変電所、約38万kmの配電線の維持管理を行っています。こうした経営資源を活かし、多様化する地域・社会やお客さまニーズに基づく付加価値の提供と送配電事業の課題解決の両立を目指します。

(3) 株式会社エヌ・ティ・ティエムイー

エヌ・ティ・ティエムイーは情報通信領域において、最高品質のネットワークとそれを支える高度なエンジニアリング力で、地域の皆様に安心・安全で信頼性の高いサービスを提供してきました。その豊富な実績と確かな技術をベースに、これからのデジタル社会を支え、次世代に向けてアップデートしていくため、地域に密着した現場力と先端技術を駆使して、地域の新しい価値創造に貢献するプロフェッショナル集団として、人と暮らしとまちの未来にとって持続可能な循環型社会の共創を目指します。